☆あったらいいなのサービス作り☆

特定非営利活動法人 グループゆう

ゆ う 通 信

35号
2018年
2月発行

折り紙教室　石井さんの作品「十二支」

目　次

特集／仙台市サンホーム卒園児お母さんの茶話会
＝学校の選択を考えるための情報交換会＝……Ｐ２～３
事業 TOPICS／おたのしみ会《仙台市サンホーム》《ピーターパンふくおか》《ピーターパン長命ヶ丘》
《ワークスペース歩゜歩゜・ほっとスペース歩゜歩゜》……Ｐ４
／自閉症スペクトラム成人の『住居の自立』を考える　＝歩゜歩゜家族懇談会の報告＝
《成人部門歩゜歩゜》……Ｐ５
／折り紙教室《サロン》／おすすめレシピの紹介《配食サービス》……Ｐ５
研修報告／サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の研修報告……Ｐ６
／仙台市協働推進人材育成事業～ＮＰＯ留学～研修報告……Ｐ７
新企画！スタッフリレー／第一走者　高橋　辰徳……Ｐ７
インフォメーション／賛助及びご寄付お礼／人材募集／事業所案内……Ｐ８

特 集

仙台市サンホーム　卒園児お母さんの茶話会
＝学校の選択を考えるための情報交換会＝

開催日				
第１回	11 月 7 日(将監市民センター)	『地域の小学校通学について』	参加者 13 名	先輩 4 名
第２回	11 月 9 日(将監市民センター)	『支援学校通学について』	参加者 8 名	先輩 4 名
第３回	11 月 22 日(サンホーム)	『地域の小学校通学について』	参加者 10 名	先輩 6 名

●茶話会開催のきっかけ●

グループゆうがサンホームの指定管理を受託して今年度で７年目となり、初年度に卒園した子どもたちももう小学校 4~6 年生となっています。サンホームでは、夏まつりや勉強会を通して、卒園後も交流できる場を設けてきましたが、毎年のようにお母さん方から、“相談事や親としての苦労や不安な気持ちを吐き出す場所がなかなか身近に少ない”との声をいただいていました。そんな中、お母さん方から、「就学に向けて今から準備しておきたいが、情報が少ないので先輩の話を聞ける場を作ってもらえないか？」という投げかけがありました。特に、地域の学校を考えている方は、学校の支援体制や、相談の仕方、療育的なサービス内容についてなどの情報がほしいとのことでした。

そこで小学校・中学校・成人の子どもを持つ先輩お母さんを招き、情報やアドバイスを聞く機会を設けました。

●茶話会の様子●

茶話会は、自己紹介（子どもの年齢・所属 含む）の後、フリーな質疑応答形式で進み、各回とも大いに盛り上がりました。以下は質問や交換しあった情報の一部です。

普通学級に通った場合、先生に子どもの得意･不得意を配慮してもらう上手な伝え方は？

支援学級、支援学校の県立と市立の違いや、A 課程 B 課程の違いなど、知っておいた方がよい情報があること

学校選択に迷った時の判断のきっかけは？

放課後等デイサービスの情報あれこれ！

各通学場所の教員の加配については？

学校見学の申し込み方、見学のポイント

各校の個別への配慮の有無は？

イベント時の個別配慮はあるの？

いじめに対する親の対応は？

●担当者の感想●

（サンホーム：成瀬 理沙）

毎回参加して心に残った事は、お母さん方の前向きな真剣さです。「成長すればまた新たな悩みや不安が出てくるのよ」と語りながらも、たくましくエンパワーメントしているお母さんたちに会うことが出来て嬉しく、そして頼もしく感じました。これからもサンホームではそんなお母さん方の伴走者になれるように、相談や苦労や不安な気持ちを一緒に考える場を作っていきたいと強く感じました。

今回お話いただいたお母さん、お世話役を担って下さった皆さん、ありがとうございました。

特 集

参加したお二人からお話を聞きました

聞き手：サンホーム園長　有路耐子　／　話し手：砂金さん・須和さん

《園長》ご参加ありがとうございました。今後に活かすためにご意見をお聞かせください。

参加してみていかがでしたか？

いろいろな所属や学年の方のお話しが聞けて良かったです。　砂金さん

参加者も気軽に発言や質問ができる雰囲気がいいなぁと感じました。　須和さん

役立つ情報はありましたか？

子どもが年中のうちに、小学校を決める時のポイントや、入学の心構えなどが聞けたので、来年度(年長)の動きがイメージできたことは、とても良かったです。また、入学後の放課後の過ごし方までは、まだ考えていませんでしたが、放課後等デイサービスのお話しなど聞けたので参考になりました。砂金さん

具体的な話を聞いて、正直不安になった点もありましたが、自分が思っていたより学校が色々配慮してくれることがわかり安心できました。また、中学校のことも不安や悩みがありましたが、小学校の様子を見ながら考えていけばいいとアドバイスいただき、少し心が楽になりました。教科書が選べるという話も聞けて良かったです。色々な見通しがもてたことが一番の収穫です。　須和さん

今後もこのような茶話会を継続するにあたり改善したほうがいいと思う点はありますか？

時間が若干足りない気がしました。
また、日程や詳細をご連絡いただく際に、各回でお話しいただける先輩お母さんの情報(お子さんが通う学校や学年･性別等、支障がない範囲で)もお知らせいただけると、自分が聞きたいことが聞けるのはいつかと、参加日の絞り込みの参考になったと思います。　砂金さん

登校後の学校でのタイムスケジュールやカリキュラム、また長期休暇の過ごし方など、もっと具体的なお話しも聞きたかったです。少人数に分かれてもっと詳しい話が聞ける時間があれば、尚良かったと思います。

日程をもう少し早くご連絡いただけたら、お仕事されているお母さんたちは調整しやすいので助かると思いました。　須和さん

《 お二人 》もっと頻繁にこのような会が開かれ、欲しい情報を気軽に入手できるのが理想です。

●園長の感想●

（サンホーム園長：有路 耐子）

サンホームでは在園中の親の会の運営や、卒園同期のお母さん方の集まりの場つくりを通して、お母さん方の自主的活動をバックアップしてきました。今回の茶話会もお世話役を各年代の役員の方々にお願いする事で、同期そして先輩後輩のつながりを広げる機会になることを期待していました。茶話会を通して、“家族にとって、これから子どもが進む先の見通しが持てることは何よりの安心だ”ということがわかりました。これからもサンホームは、卒園後それぞれの進路に進んで孤立しがちになった時、心の支えになる、そんな“場”つくりを継続していきたいと思います。

おたのしみ会

仙台市サンホーム

サンホームのお楽しみ会を、12月19日と20日に行いました。前半はクラスごとのクッキング。お手軽フルーツを個性豊かにトッピングして食べました。（おいしかったね）

後半のスタッフによるアンパンマン劇場とサンタさんの登場に会場は大盛り上がり。サンタさんとハイタッチして受け取ったプレゼントに子どもたちの笑顔がはじけていました。

来年もまた来てね。

ピーターパンふくおか

12月18日（月）～12月22日（金）の間、集団活動の一環としてクリスマス会を実施しました。みんなの手形で大きなクリスマスツリーを作った後に、サンタさんからプレゼントをもらいました。子どもたちはわくわくしながら受け取り、記念撮影もできました！

ピーターパン長命ヶ丘

今年もピーターパン長命ヶ丘にサンタさんがやってきました。今年はサンタさんと一緒にサッカーゲームをしました！みんなと遊んだあとは一人ひとりにプレゼントを配り、記念撮影をしました。

サンタさん、また来年も遊びに来てね！

ワークスペース歩°歩°ほっとスペース歩°歩°

12月24日にお楽しみ会を開催し今年も利用者、ご家族を含め40名にご参加頂きました。日頃の活動の様子を紹介した歓談タイム、ビンゴ大会、プレゼント交換。お互いに短い時間の中ではありましたが交流が深まり楽しいひとときを共有する事が出来ました。

自閉症スペクトラムの成人の『住居の自立』を考える
＝歩゜歩゜家族懇談会の報告＝

●成人部門　歩゜歩゜

今期、成人部門の歩゜歩゜では、自閉症スペクトラムの成人の『住居の自立』について、本人・家族・支援者を対象に調査を行い、『住まいづくり』への一歩を踏み出しました。

９月３０日の調査報告会の後、今後の具体的な行動計画策定に向け、成人部門の「ほっとスペース歩゜歩゜」「ワークスペース歩゜歩゜」の家族と意見交換するため、１２月９日に家族会を開催しました。当日は１５名の家族の参加をいただき、以下の内容を話し合い、２年後の『住まいづくり』に向けて動き出そうということになりました。

◎すすめ方について

・協議会を作って２ヶ月に一回程度開催し、各専門家からも情報を集めて進める
(家族)(支援者)(不動産事業者)(建築業者)(法律家)
(議員)(グループホーム運営者)等に呼びかける

◎資金・間取りについて

・建て貸し方式で住居を賃借する
(不動産仲介者の決定)(土地提供者･建て主の選定)
(住宅地域の選定)(戸数･構造･間取り等の検討)

◎地域生活サポート体制について

・アンケートから見えた課題への対応を家族と共に考える
「一人暮らしのイメージ作り」…見学や体験、家族との話し合いサポート
「ライフスキルの不安」…日常生活の身辺自立スキルのアセスメント等の実施
「緊急時の見守り」…新たな制度も視野に検討していく

１２月９日　家族懇談会の様子

折り紙教室

●サロン

サロンでは、月に一度(主に第三火曜日)、当法人で介護ヘルパーをしている長谷さんを講師に折り紙教室を開催しています。

１２月の教室では今話題のパンダを作成しました。参加された方は「折り紙は手先の運動、頭の体操にピッタリよ」とおしゃべりしながらも真剣に取り組んでいました。どなたでも参加できます。まずは見学からいかがですか?

【問い合わせ先】TEL(022)348-4880

おすすめレシピの紹介

●配食サービス

配食サービスのお弁当で人気のタンドリーチキン。ご家庭でも簡単に作れるレシピをご紹介します。ぜひ作って召し上がってみてください！

《 材 料 》４人分
鶏もも肉(大きめ)…２枚
塩……小さじ1.5
酒……大さじ2
プレーンヨーグルト…大さじ3
トマトケチャップ…　大さじ2
玉ねぎ……中１/２
にんにく……１片
しょうが……１片
カレー粉……小さじ1
こしょう……少々

①塩と酒を混ぜ合わせ、鶏もも肉全体にまぶし下味をつける
②玉ねぎ･にんにく･しょうがをすりおろし、ヨーグルト･ケチャップ･カレー粉･こしょうを混ぜ合わせ、鶏もも肉を半日ほど漬ける(ビニール袋で空気を抜いて冷蔵)
③フライパンに薄く油をひいて中火で皮側から焼き、蓋をして皮に薄く焼き色がついたら裏返し、身側を蓋をして 15 分位焼く
④十分火が通ったら、フライパンに出た余分な脂をキッチンペーパーでふき取り、再び皮側に焼き色をつけて、できあがり！食べやすくスライスして盛付けましょう♪

研修報告

サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の研修報告

サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者研修は毎年１回、宮城県が宮城県社会福祉協議会に委託して開かれる研修会です。福祉サービスを行なう時、分野別にそれぞれの研修を受けた責任者を配置することが必須要件となっています。今年度はグループゆうから7名の職員が参加しました。県域の志を同じにする人達との研修はどうだったでしょうか？

全体研修　10 月 25 日『障害者ケアマネジメント(概論)』･『障害者総合支援法等の概論』 等
11 月　8 日『相談支援の基本姿勢』･『障害児者の地域生活支援について』 等
11 月　9 日『障害者総合支援法とサービス管理責任者の役割』･『サービス提供者と関係機関の連携』等

事業分野別責任者の区分

区分	受講分野等設定	日程	区分	受講分野等設定	日程
サービス管理責任者研修	**就労**　○就労移行支援 ○就労継続支援(A 型･B 型)	12/19 ～20	児童発達支援管理責任者研修	**障害児通所支援** ○児童発達支援センター(医療型含む) ○児童発達支援(医療型含む) ○放課後等デイサービス ○保育所等訪問支援 **障害児入所支援** ○指定福祉型障害児入所施設 ○指定医療型障害児入所施設	12/6 ～7
	地域生活(身体) ○自立訓練(機能訓練)	12/14 ～15			
	地域生活(知的･精神) ○共同生活援助 ○自立訓練(生活訓練)	11/30 ～ 12/1			
	介護　○療養介護 ○生活介護	12/11 ～12			

佐藤　裕信〔ほっとペース歩°歩°〕 受講:地域生活

・アセスメントに関して、重度の方の聞き取りの難しさと共に、自閉症スペクトラムの方のコミュニケーション課題に対して、表面上の発語に流されずに、ご本人と家族にとっての本当のニーズの聞き取り方、捉え方のスキルが求められる点を再確認できた。
・こうなりたい状態像の共有イメージの構築の為に、アセスメントのひな型を作る必要があると思った。

佐藤　聖子〔ワークスペース歩°歩°〕　受講:就労

・グループワークで目指したいサビ管像を話し合った。私は、「利用者の安心な暮らしの実現の為の、人と社会資源のつなぎ手」を目指したいと思った。
・今回の研修を通して、現在のワークの中で配慮している「いかに利用者目線で寄り添い、受容しながら今後につなげるかという視点」が基本であることを再確認した。今後も、その視点を大切に接していきたいと思う。

佐藤　愛〔仙台市サンホーム〕
受講:児童発達支援管理責任者

・今回の研修を受け、サンホームでの役割や大事にしていることを改めて考えさせられたり、サンホームと繋がりがある施設、親子通園施設以外の施設の役割や繋がりを知ることが出来た。
・グループワークでは、仙台市外の児童に関する施設の方の話を聞いたり、事例をもとに支援計画を作成したが、その中で､目標の立て方やポイントのまとめ方など､それぞれの施設で大切にしていることを出し合い、考えが深まった。

岡田　幸〔ワークスペース歩°歩°〕 受講:地域生活

・研修の中で、個別支援計画を作成するグループワークがあったが、知的・精神・高齢・自閉症等の各分野で支援している人たちのそれぞれの視点での意見を出し合ったことで私自身の気付きにつながった。また、支援をする上で何が一番大切なのかを再認識する機会になった。
・ワークスペース歩°歩°での業務を振り返る機会にもなり、互いに研磨し合える関係の良さを再確認できたことも、収穫だった。

岡本　彩子〔ワークスペース歩°歩°〕　受講:介護

・全体研修の３日間は、相談の立場からの講義が多く、サビ管は相談支援の視点と連携スキルが必要なのだと再確認した。
・研修を通して、寄り添う支援を行う為には、知識と経験が必要であること、それを柔軟に使って、“楽しい”を忘れないことが大切だということを学ぶことが出来た。

渡邉　さゆり〔仙台市サンホーム〕
受講:児童発達支援管理責任者

・今回の研修で、児童発達支援管理責任者の役割の一つである「個別支援計画」について、その作成の為のアセスメントやモニタリングの際に、どのような視点を持つことが大切かを考えることが出来た。
・今後は、研修で得た知識を活かして、子どもの小さな変化に気づき、その変化が、どのようなことが原因の可能性として考えられるかを常に考え、子どもと家族に関わっていきたいと思った。

仙台市協働推進人材育成事業　～NPO留学～　研修報告

仙台市協働推進人材育成事業は、市職員を市民活動団体等に派遣し、実体験をとおして市民活動団体等に対する理解を深め、市民協働に関する理解や必要性の認識を高めることを目的に行なわれています。今年は仙台市市民協働推進課より加藤さんがグループゆうの活動に参加されました。加藤さんは学齢期のピーターパン、成人期のワークスペース歩゜歩゜での体験を終え、１月 31 日の庁内の実施報告会で成果を発表されました。

『NPO 留学の感想』

仙台市市民協働推進課の加藤と申します。この度は協働推進人材育成事業として、４日間ほどＮＰＯ留学をさせていただきました。利用者へのプログラム提供や、職員の方の仕事内容をじっくりと見学することができました。発達障害とひとくちに言われますが、利用者の方それぞれに必要な支援の形は違っており、働いている皆様も「毎日が勉強」とおっしゃっていたのが非常に印象に残っています。普段の仕事では皆さまと接することは少ないのですが、今回の研修で学んだことを仙台市の為に役立てていきたいと思います。この度はありがとうございました。　（仙台市市民協働推進課　加藤 圭吾）

１月３１日　報告会の様子

＝新企画＝ スタッフ リレー

職員が職員に質問したり、仕事以外の自由記述から普段は見えない素顔を紹介する新企画です。
まずはこの企画の“言いだしっぺ”の「高橋　走りま～す！」

●第一走者：高橋（たかはし）　辰徳（たつのり）
●所属：ワークスペース歩゜歩゜
●勤続年数：８年８ヵ月
●出身地：宮城県栗原市

高橋さん教えて！

●グループゆうに就職したきっかけは？：
知らない事にチャレンジしてみたかったので
●好きな本：『1 歳から 100 歳までの夢』
出版社：いろは出版
●人には絶対負けない事：面白い事を考える
●生まれ変わったら：お寺の息子
●好きな物：巨樹

自由記述欄　本人が紹介したいこと等など

私の一番好きな木

宮城県栗原市金成の
旧金成小学校前にある
樹齢おおよそ 400～
600 年のけやき

栗原市金成あるある

- 田んぼに白鳥がたくさんいる。
- 雪が降った夜は国道沿いの田んぼに車がよく落ちている…。
- 誰もがだいたい１回は田んぼに落ちる。
- 台原森林公園の蛍は栗原市金成から来ている。
- 地元以外で地元出身の人に会うと「どごっしゃ？」と家の場所の特定から会話が始まる。
- 同学区内であれば、もはや名前だけで身元が特定される。

「休日はぜひ♪歴史とロマンの町 金成へ！」

第一走者 高橋辰徳さんから、サンホームの酒井真莉子さんにバトンが渡されます。次号もお楽しみに！

インフォメーション

ありがとうございました

グループゆうの活動への賛助及びご寄付 （平成 29 年 4～12 月）

《賛助会員》

白木　悦子／菅野　義久／㈱トヨタレンタリース宮城／㈱アスム療育・研修センター／阿部　直枝／飯嶋　茂／NPO 法人自閉症ヒアリングセンターここねっと 理事 黒沢／狩野　容子／谷　美輝／濱谷　幸子／中村　義光／奈良　久美子／伊藤　真二／NPO 法人せんだい杜の子ども劇場／若生　三枝子／八巻　久美子／平賀　光江／栗田　圭介／川目　欣史／森房　雅子／加藤　幸治／土井　英樹

《寄付者》

高橋　京子／菅　　功／Mさま／興野　秀子／吉田　洋子／千葉　博／伊藤　ユキエ／永原　敏男／高橋　和江／齋藤　きよ／㈱共栄水産／髙山　夏彦／渡邊　清己／森房　雅子／齋藤　真瑶／佐々木　慶三／飛田　亜希／菅原　美幸／藤原　英夫／吉田　直子／石山　三郎／高見　久美子／鎌田　晴江／木村　明枝／笹岡　靖子／寒河江　せつ子／松木　紀子／鈴木　茂博／門馬　崇／高城　泰子／菊池　律子／関口　律子／髙橋　こと子／八巻　久美子／平賀　光江／池田　はるみ／三上　昌幾／川目　欣史／門馬　久美子／中野　広光／中野　晃平／清水　八千代／山形　武男／菅野　則夫／土井　英樹／小田　　稔／及川　きい

※順不同・敬称略

多くの皆様のバックアップをエネルギーにして、次の一歩を進めてまいります。
これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。

人材募集中！

＝グループゆうに 参画しませんか＝

■ボランティア…配食の調理･配達、サロンの見守りへの参加をお待ちしています。
■ヘルパー…資格を活かして週１時間から始めてみませんか。
■職　員……現在ピーターパンとサンホームで求人中です。子ども支援に情熱のある方求めます。
詳細はハローワークの求人情報をご覧下さい。

■問い合わせ■
(022)376-7679《中村》

特定非営利活動法人 グループゆう 事業所案内

●ホームページ URL　http://www.g-yuu.jp●

◇事務局･配食サービス　TEL/FAX (022)376-7665/376-7679
◇トータルサポートセンターゆう　TEL/FAX (022)348-2151
〒981-3213 仙台市泉区南中山 2-2-3 南中山プラザ内

◇ピーターパン長命ヶ丘　TEL (022)772-0072　TEL/FAX (022)348-2152
〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘 2-22-1
◇ピーターパンふくおか　TEL (022)208-5527　TEL/FAX (022)348-2152
〒981-3225 仙台市泉区福岡字堰添(せきぞえ)44-8

◇介護サービス　TEL/FAX (022)348-4880/348-4887
◇キッチン歩歩　TEL/FAX (022)376-0763
◇ほっとスペース歩歩　TEL 080-1695-0093
〒981-3213 仙台市泉区南中山 3-15-15

◇ワークスペース歩歩　TEL/FAX (022)379-0279
〒981-3213 仙台市泉区南中山 2-12-3

◇児童発達支援ｾﾝﾀｰ仙台市サンホーム　TEL/FAX (022)373-1306
〒981-3132 仙台市泉区将監 8-9-1

編集後記

ピーターパン(学齢期)も歩歩(成人期)も、１月のプログラムに『初詣』が入っていますが、今年サンホーム(幼年期)には、なんと“神社”が登場しました。「神様」「願いごと」「参拝の作法」「お賽銭のご利益」等々、目に見えないこれらがどう伝わり、どう認識しているのか、みんなに聞いてみたいなと思いながら、私もサンホーム神社にお参りしました。 N

ピョンチャンオリンピックの観戦に夢中。勝っても涙、負けても涙。一生懸命な姿には無条件で感動です！次は東京だっ!! T